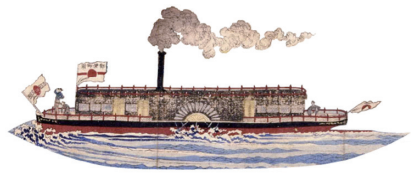


# 夏 休みの歴博は イベント盛りだくさん!



「通運丸開業広告」(部分) 物流博物館蔵

## 講座

### ギャラリートーク「はこぶ」ってなんだ!?

**時** 7月27日(土)、8月25日(日) 13時30分~14時  
**場** 講座室  
**講** 当館学芸員

### おとなの金夜講座 超初級くずし字を読む講座

**時** 8月2日(金) 19時~20時30分  
**場** 体験学習室、講座室  
**内** 企画展の展示作品を取り上げ、主に平仮名を中心としたくずし字の読解を行います。  
**対** 高校生以上  
**定** 20人  
 ※申込多数の場合は抽選とし、結果は全員に連絡します。

**申** 7月14日(日)までに、申込用紙(歴史博物館で配布・市庁からダウンロード可)を郵送、FAX(63-6108)または直接、歴史博物館(〒448-0838 逢妻町4-25-1)へ。  
 ※あいち電子申請・届出システム(QRコード参照)からも申込可



▲あいち電子申請・届出システム

### ふろしき講習会

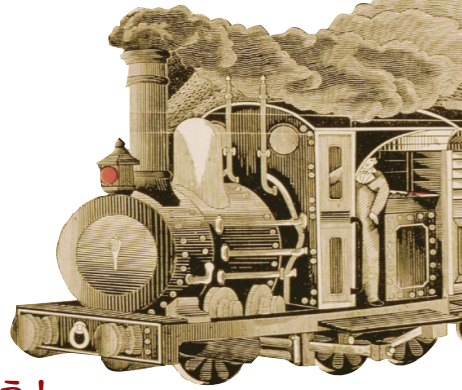
**時** 8月31日(土) 10時~11時30分、14時~15時30分  
**場** 体験学習室  
**内** 風呂敷の歴史や実際のものの包み方などについて紹介します。  
**講** 久保村正高氏(日本風呂敷協会事務局長)  
**定** 各20人

**申** ※申込多数の場合は抽選とし、結果は全員に連絡します。  
 7月28日(日)までに、申込用紙(歴史博物館で配布・市庁からダウンロード可)を郵送、FAX(63-6108)または直接、歴史博物館(〒448-0838 逢妻町4-25-1)へ。  
 ※あいち電子申請・届出システム(QRコード参照)からも申込可



▲あいち電子申請・届出システム

「内国通運会社代理店 飯田大八引札」(部分) 物流博物館蔵



## イベント

### ミニSLに乗ってみよう!

**時** 8月10日(土) 11時~16時、11日(日) 10時~15時30分  
**場** 屋外  
**内** ミニSLの乗車体験を開催します。参加者には、各日100枚限定で、記念切符をプレゼント!  
**協力** 刈谷D51777愛好会

### のりものおもちゃで遊ぼう!

**時** 8月10日(土)~12日(月曜・祝日)  
**場** エントランス  
**内** 大きな地図の上で、乗り物のおもちゃを使って遊ぶことができます。

### 木製初代カローラ(実物大)特別展示

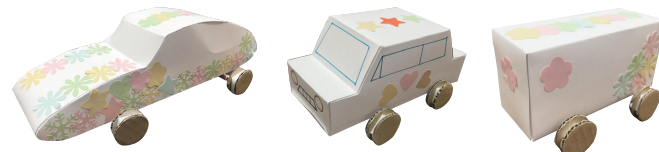
**協力** (公財)あすて



### RekihaQuiz(レキハクイズ)

**時** 会期中の土日祝日  
**内** 運ぶことに関するクイズイベントを開催します。全問正解すると、特別展示中の木製カローラ乗車体験ができます。

### 「はこぶ」×歴博イベント連動企画 簡単工作にくるまのペーパークラフトが登場!



# 刈谷市歴史博物館 夏季企画展

# はこぶものたち

## - 運搬事始め -

7月23日(火) ~ 9月1日(日)

※月曜、8月13日(火) ※8月12日(月曜・祝日)は開館

**場** 1階講座室 **問** 歴史博物館(☎63-6100)

観覧無料



「東京市街鉄道馬車萬世橋通行ノ景」(部分) 刈谷市歴史博物館蔵



「東京両国通運会社川蒸気往復盛栄真景之図」(部分) 郵政博物館蔵

### 「はこぶ」ってなんだ!?

「はこぶ」とは、「ひと」や「もの」をある場所から他の場所へと移動させることを言います。食料や水、材料や商品、運ぶ…。この「はこぶ」、つまり運搬・輸送することは、人が昔から行ってきたことの一つなのです。また、人は時として他の「ひと」を運ぶこともありました。日本においては、牛車や駕籠が「ひと」を運ぶための道具として使用されました。明治時代に入り、日本が外国の多くの技術を取り入れるようになると、さまざまな運搬の方法が登場しました。蒸気機関車や馬車、蒸気船、自動車など、人力よりもはるかに大量に、そして速く運ぶことができる技術は、日本の文明開化に欠かすことはできません。運搬や輸送の歴史は、近現代日本の下支えの歴史とも言えるのです。夏季企画展「はこぶものたち」運搬事始め」では、運搬・輸送に関する歴史の一部を、実際に使用された道具や乗り物の模型とともに紹介します。

# 8/2 Night Museum

8月2日(金)は、開館時間を延長し、20時30分まで開館します。ライトアップされた美しい庭園など、いつもとは違う雰囲気歴史博物館の姿をぜひご覧ください。

